

制限付一般競争入札（地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「政令」という。）第167条の5の2の規定により参加者の資格を定めて行う一般競争入札をいう。）を行うので、政令第167条の6第1項の規定に基づき、次のとおり公告する。

平成30年8月7日

「土方稲嶺展」実行委員会執行委員長 田中 規靖

1 調達内容

(1) 業務の名称及び数量

企画展「土方稲嶺」会場仮設壁設置等及び会場ディスプレイ製作業務 一式

(2) 業務の仕様

入札説明書による。

(3) 業務の期間

契約締結日から平成30年11月26日まで

(4) 入札方法

入札は、紙入札により行うものであること。

なお、契約に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額（1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって契約金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額から当該金額に108分の8を乗じて得た金額（1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）を減じた金額に相当する金額を入札書に記載すること。

2 入札参加資格

本件入札には、入札日において次に掲げる要件を全て満たす者（以下「適格者」という。）でなければ参加することができない。

(1) 政令第167条の4の規定に該当しない者であること。

(2) 平成27年鳥取県告示第596号（物品等の売買、修理等及び役務の提供に係る調達契約の競争入札参加者の資格審査の申請手続等について）に基づく競争入札参加資格（以下「競争入札参加資格」という。）を有するとともに、その業種区分が看板・塗料類の看板に登録されている者であること。

(3) 本件調達の公告日から開札日（再度入札を含む。）までの間のいずれの日においても、鳥取県指名競争入札参加資格者指名停止措置要綱（平成7年7月17日付第157号）第3条第1項の規定による指名停止措置を受けていない者であること。

(4) 鳥取県内に本店、支店、営業所又はその他の事業所（以下「県内事業所」という。）を有していること。ただし、県内事業所に従業員が常駐していることが確認できる場合に限る。

(5) この調達の公告日から開札日（再度入札を含む。）においても、会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立てが行われた者又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続開始の申立てが行われた者でないこと。

(6) 平成25年4月1日以降に本件と同等規模の展覧会の造作の実績のある者であること。

(7) 本件公告に示した業務を業務の期間内に確実に履行できる者であること。

(8) 「土方稲嶺展」実行委員会との協力・連携体制を構築できる者であること。

3 契約担当部局

「土方稲嶺展」実行委員会（鳥取県立博物館）

4 入札手続等

(1) 入札の手続に関する問合せ先

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町二丁目124

「土方稲嶺展」実行委員会（鳥取県立博物館総務課）

電話 0857-26-8042 ファクシミリ 0857-26-8041

電子メール hakubutsukan @pref. tottori. lg. jp

(2) 業務の仕様に関する問合せ先

(1) に同じ

(3) 入札説明書等の交付方法

平成30年8月7日(火)から同月22日(水)までの間にインターネットのホームページ(鳥取県立博物館のホームページ(<http://www.pref.tottori.lg.jp/museum/>))から入手すること。ただし、これにより難い者には、次により直接交付する。

ア 交付期間及び交付時間

平成30年8月7日(火)から同月22日(水)までの日の午前9時から午後5時までとする。ただし、交付期間の最終日は、午前9時から正午までとする。

イ 交付場所

(1) に同じ

(4) 郵便等による入札

可とする。ただし、書留郵便(親展と明記すること。)又は民間事業者による信書の送達に関する法律(平成14年法律第9号)第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者の提供する同条第2項に規定する信書便の役務のうち書留郵便に準ずるもの(親展と明記すること。)により、(1)の場所に送付すること。

(5) 入札及び開札の日時及び場所

ア 入札日時

平成30年8月29日(水)午前11時(ただし、郵便等による入札書の受領期限は、同月28日(火)午後5時までとする。)

イ 場所

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町二丁目124
鳥取県立博物館会議室

5 入札参加者に要求される事項

(1) 本件入札に参加を希望する者は、適格者であることを証する書類を、平成30年8月22日(水)午後5時までに4の(1)の場所に郵送又は持参により提出し、適格者であることの確認を受けなければならない。

なお、郵送により提出する場合の受領期限は、平成30年8月22日(水)午後5時まで(必着)とする。

(2) 入札者は、(1)の書類に関して説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

6 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

入札保証金は免除する。

(2) 契約保証金

落札者は、契約保証金として契約金額の100分の10以上の金額を納付しなければならない。この場合において、鳥取県会計規則(昭和39年鳥取県規則第11号。以下「会計規則」という。)第113条に定める担保の提供をもって契約保証金の納付に代えることができる。

なお、会計規則第112条第4項の規定により、契約保証金の全部又は一部を免除する場合がある。

7 その他

(1) 入札の無効

適格者でない者のした入札、入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札、入札説明書に掲げる無効条件に該当する入札及び会計規則、本件公告又は入札説明書に違反した入札は、無効とする。

(2) 契約書作成の要否

要

(3) 落札者の決定方法

本件公告に示した業務を履行できると判断した者であって、会計規則第127条の規定に基づいて作成された予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を、落札者とする。

(4) 手続における交渉の有無

無

(5) その他

ア 詳細は、入札説明書による。

イ 契約書の作成に当たり、入札説明書に添付する「企画展「土方稲嶺」会場仮設壁設置等及び会場ディスプレイ製作業務仕様書」（以下「仕様書」という。）中の契約条項を契約書に記載した場合は、当該契約条項を仕様書から削る。

ウ 仕様書中の契約条項を契約書に記載する場合において、契約書の様式に合わせるため、当該契約条項の趣旨を変えな
いで条文を修正するときがある。